

## ● 平成 28 年（2016 年）の世界の主な地震

2016 年（以下、日本時間を基準とする）に人的被害<sup>注</sup>を伴った地震は 12 回（2015 年は 28 回）であり、Mj（気象庁マグニチュード）もしくは Mw（モーメントマグニチュード）7.0 以上の地震は 18 回（2015 年は 17 回）であった。また、Mj もしくは Mw8.0 以上の地震の発生はなかった（2015 年は 2 回）（図 1 及び表 1 参照）。

2016 年に世界で発生した地震のうち、最も規模の大きかった地震は、12 月 17 日にパプアニューギニア、ニューアイルランドで発生した Mw7.9 の地震（図 1 中の 26）であった。

USGS の統計によると、M8.0 以上の地震の年間発生回数の平均は 1 回、M7.0～M7.9 の地震の年間発生回数の平均は 15 回であり、2016 年の地震発生回数は平年並であった。

以下、死者が 100 人を超える海外の地震について記述する。

2 月 6 日、台湾の深さ 23km で Mw6.4 の地震（図 1 中の 5）が発生し、台湾で死者 116 人、負傷者 551 人などの被害が生じた。

4 月 17 日、エクアドル沿岸の深さ 21km で Mw7.8 の地震（図 1 中の 8）が発生し、死者約 660 人などの被害が生じた。

8 月 24 日、イタリア中央部の深さ 4 km で Mw6.2 の地震（図 1 中の 16）が発生し、死者 292 人以上などの被害が生じた。

12 月 7 日、インドネシア、スマトラ北部の深さ 13km で Mw6.5 の地震（図 1 中の 24）が発生し、死者 104 人などの被害が生じた。

注：被害状況については、米国地質調査所（USGS）の地震リスト（表 1 脚注参照）または各国公的機関の発表資料・記事に記載があるものを対象とした。ただし、日本国内の被害状況については総務省消防庁による。

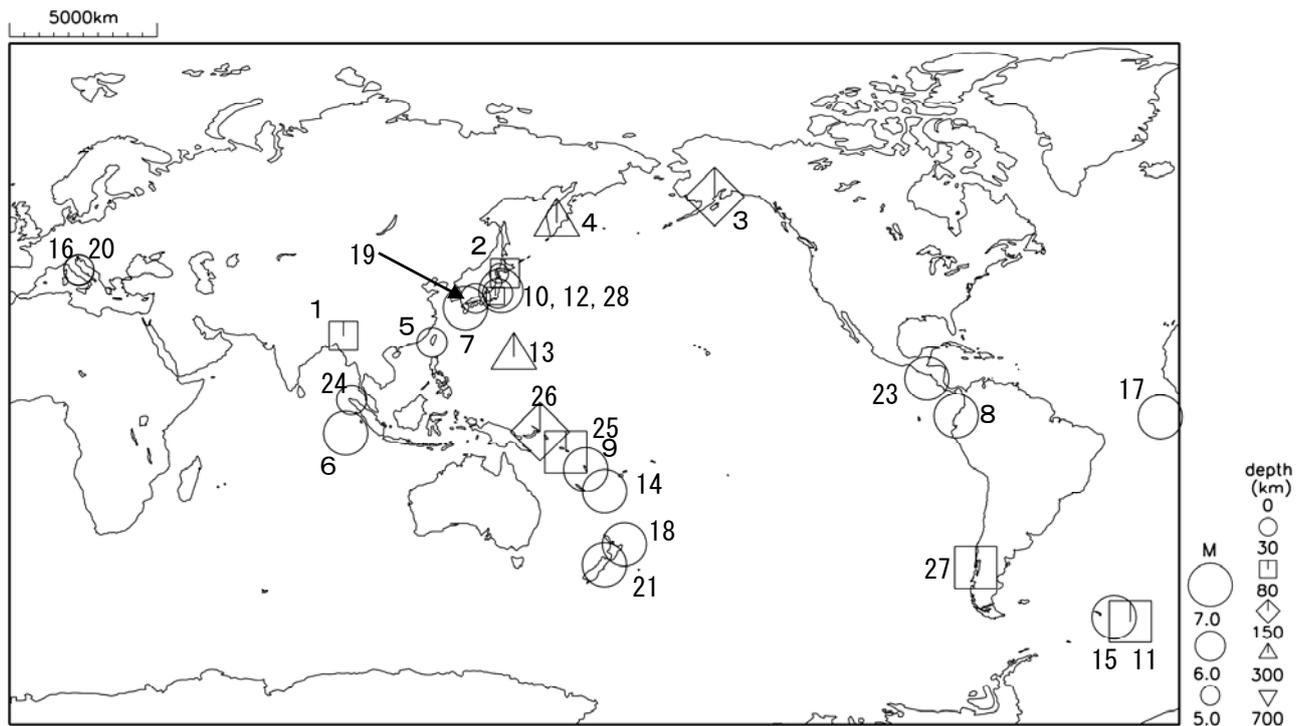


図 1 2016 年に世界で発生した M7.0 以上または人的被害を伴った地震の震央分布

\* : 震源要素は、1 月 1 日～8 月 12 日は米国地質調査所（USGS）発表の PRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS（PDE）に、10 月 1 日～12 月 31 日は同所ホームページの“Earthquake Archive Search & URL Builder”（<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>）による（2017 年 1 月 4 日現在）。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、及び一部の規模の大きな地震の Mw（モーメントマグニチュード）については気象庁による（表 1 参照）。

\*\* : 数字は、表 1 の番号に対応する。

\*\*\* : マグニチュードは表 1 の値を使用している。海外の地震については、Mw（モーメントマグニチュード）を、Mw が決まっていない場合は Mj（気象庁マグニチュード）の値を表示している。

表 1 2016 年に世界で発生したマグニチュード 7.0 以上または人的被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	Mj	Mw	震央地名	備考(被害状況など)	北西	遠地
1	01月04日08時05分	N24° 48.2'	E093° 39.0'	55		6.7	ミャンマー-インド 国境付近	死者インドで8人 バングラデシュで5人		
2	01月14日12時25分	N41° 58.2'	E142° 48.0'	52	6.7	(6.7)	浦河沖		○	
3	01月24日19時30分	N59° 38.2'	W153° 24.3'	129		(7.1)	アラスカ南部			○
4	01月30日12時25分	N53° 58.7'	E158° 32.8'	177		(7.2)	カムチャツカ東部沿岸付近		○	○
5	02月06日04時57分	N22° 56.3'	E120° 36.1'	23	6.4	(6.4)	台湾	死者116人		
6	03月02日21時49分	S04° 57.1'	E094° 19.8'	24		(7.8)	インドネシア、スマトラ島南西部			○
7	04月16日01時25分	N32° 45.2'	E130° 45.8'	12	7.3	(6.9)	熊本県熊本地方	死者178人	○	
8	04月17日08時58分	N00° 22.9'	W079° 55.3'	21		(7.8)	エクアドル沿岸付近	死者660人 不明23人		○
9	04月29日04時33分	S16° 2.6'	E167° 22.7'	24		(7.0)	バヌアツ諸島		○	○
10	05月16日21時23分	N36° 02.0'	E139° 53.2'	42	5.5	(5.4)	茨城県南部			
11	05月28日18時46分	S56° 14.5'	W026° 56.1'	78		(7.2)	南サンドイッチ諸島付近			○
12	06月16日14時21分	N41° 56.9'	E140° 59.2'	11	5.3	(5.2)	内浦湾	負傷者1人		
13	07月30日06時18分	N18° 32.6'	E145° 30.4'	196		(7.7)	マリアナ諸島		○	
14	08月12日10時26分	S22° 28.6'	E173° 7.0'	16		(7.2)	ローヤリティー諸島付近			○
15	08月19日16時32分	S55° 17.1'	W031° 52.6'	10		(7.5)	南ジョージア島付近			○
16	08月24日10時36分	N42° 43.4'	E013° 11.3'	4		6.2	イタリア中央部	死者292人以上		
17	08月29日13時29分	S00° 2.7'	W017° 49.5'	10		(7.1)	アセンション島北部			○
18	09月02日01時37分	S37° 21.5'	E179° 8.8'	19		(7.0)	ニュージーランド 北島東方沖			○
19	10月21日14時07分	N35° 22.8'	E133° 51.3'	11	6.6	(6.2)	鳥取県中部	重傷5人 軽傷25人	○	
20	10月30日15時40分	N42° 51.7'	E013° 5.8'	8		(6.6)	イタリア中央部	負傷者20人以上		○
21	11月13日20時02分	S42° 43.5'	E173° 3.9'	22		(7.8)	ニュージーランド 南島	死者2人		○
22	11月22日05時59分	N37° 21.2'	E141° 36.2'	12*	7.4	(6.9)	福島県沖		○	
23	11月25日03時43分	N11° 57.6'	W088° 50.1'	10		(7.0)	中央アメリカ沖			○
24	12月07日07時03分	S05° 17.0'	E096° 10.1'	13		6.5	インドネシア、スマトラ北部	死者104人		
25	12月09日02時38分	S10° 40.8'	E161° 19.3'	41		(7.8)	ソロモン諸島	死者1人	○	○
26	12月17日19時51分	S04° 30.3'	E153° 31.3'	95		(7.9)	パプアニューギニア、ニューアイルランド		○	○
27	12月25日23時22分	S43° 25.0'	W073° 57.1'	35		(7.6)	チリ南部			○
28	12月28日21時38分	N36° 43.2'	E140° 34.4'	11	6.3	(5.9)	茨城県北部	軽傷者2人		

- ・震源要素は、1月1日～9月30日は米国地質調査所（USGS）発表のPRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS（PDE）に、10月1日～12月31日は同所ホームページの”Earthquake Archive Search & URL Builder”（<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>）による（2017年1月4日現在）。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Msの欄に括弧を付して記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間〔日本時間＝協定世界時＋9時間〕である。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所）国内は、総務省消防庁による。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報（NWPTA）（地震・火山月報（防災編）2005年5月号参照）を発表したことを表す。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「\*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。